

鹿児島県感染症情報

2015年 第47週報 (11月16日~11月22日)

発行：鹿児島県環境保健センター

※感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

感染性胃腸炎の報告数は、減少しました。県内においては、現在GⅡ.3を主とした感染が確認されています。流行するウイルスの型が違っていても予防方法は従来と変わりはありません。予防の徹底をお願いします。

★ 感染性胃腸炎の発生動向とその予防対策

感染性胃腸炎の報告数は、前週(808人)より221人少ない587人(定点当たり報告数10.67)で、前週の報告数を上回った保健所は、川薩、徳之島、名瀬の3保健所でした。11月に入ってから温暖な日が続いていることなどの理由から、冬場の感染性胃腸炎の主な起病病原体であるノロウイルスによる報告数が減少したものと考えられます。また、10月以降、病原体定点医療機関より感染性胃腸炎と診断され当センターに提出された検体からノロウイルス16例が検出され、その全てがGⅡ.3でした。予防方法としては、①手洗いをしっかりする。②下痢便や嘔吐物等の適切な処理 ③食肉等の十分な加熱 ④調理器具や調理台は、消毒し、いつも清潔に保つなど普段から励行してください。

県内では、つつが虫病の届出が増加してきました。山林等に入る際は、感染予防対策に努めてください。

★ つつが虫病の発生動向とその予防対策

平成27年におけるつつが虫病の届出状況は、今週の5例と追加届出の1例を含め14例(男性5例、女性9例)となりました。保健所別では、鹿屋(5例)、鹿児島市(3例)、始良(2例)の順に多く、症状別では、発熱(13例)、刺し口(13例)、発しん(12例)の順で、本疾患の3大徴候が上位を占めています。農作業等で畑や草むらに立ち入った後、数日から2週間くらいで発熱、発しんが現れ、全身の倦怠を感じた場合には、直ちに医療機関を受診し、林や草むらに入ったことや症状等を医師に説明してください。感染予防のポイントとしては、①長袖、長ズボン、手袋等を着用し、肌の露出をできるだけ少なくしてください。②草むらに寝転んだり、座り込んだりしないで、敷物を使用してください。③上着、タオル、帽子等を草の上に放置しないように注意してください。④帰宅したら入浴し、新しい服に着替えてください。⑤脱いだ衣服は、すみやかに洗濯することなどを心がけてください。

流行性耳下腺炎(通称「おたふく風邪」)の報告数が増加し、今週から徳之島保健所が流行発生警報域、大口保健所が流行発生注意報域となり、特に、徳之島保健所管内では、地域的な流行がみられます。全国においても地域的な流行がみられるようです。年齢別では、4~7歳を中心に報告が多く、今後の動向に注視してください。

☆一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核7例 (肺結核3例、肺結核及び粟粒結核1例、縦隔腫瘍1例、疑似症患者1例、無症状病原体保有者1例)
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	つつが虫病5例 追加つつが虫病(第46週:1例)
五類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病1例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点93、小児科定点55です。
- ・第47週の定点把握対象疾患の総報告数は1042人で、前週(1187人)より145人少ない報告数でした(詳細については後述)。
- ・流行発生警報の基準値 **【疾病名(開始基準値及び終息基準値)】**以上の保健所は次のとおりです。

【感染性胃腸炎(開始20、終息12)】：加世田(19.00)、鹿屋(16.20)、指宿(14.50)

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(開始8、終息4)】：鹿児島市(8.00)

【伝染性紅斑(開始2、終息1)】：志布志(3.00)、始良(2.29)、川薩(2.25)、鹿屋(2.00)、西之表(2.00)、出水(1.00)

【流行性耳下腺炎(開始6、終息2)】：徳之島(6.33)、【百日咳(開始1、終息0.1)】：指宿(1.00)

- ・流行発生注意報の基準値以上の保健所は次のとおりです。

【流行性耳下腺炎(基準値3)】：大口(5.50)

※ (数値) は定点当たり報告数
※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

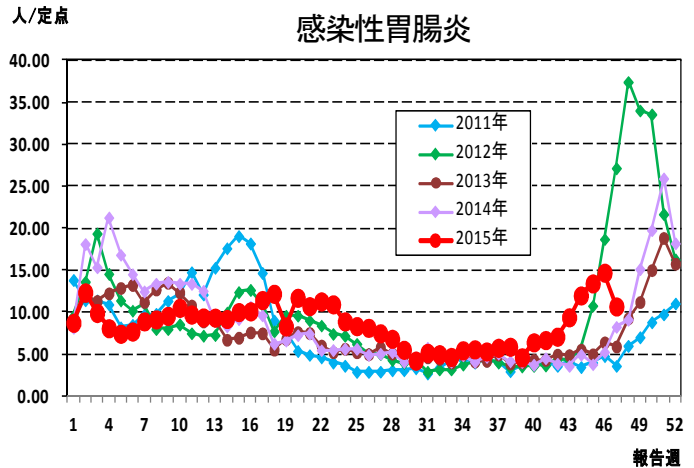
(1) 感染性胃腸炎

第47週の感染性胃腸炎の報告数は587人で、前週より221人少なく、定点当たりの報告数は10.67であった。

年齢別では、1歳(83人)、2歳(74人)、5歳(64人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所(19.75)、加世田保健所(19.00)、鹿屋保健所(16.20)の順に多い。

鹿屋保健所が3週連続、加世田保健所、指宿保健所(14.50)が2週連続で流行発生警報域である。



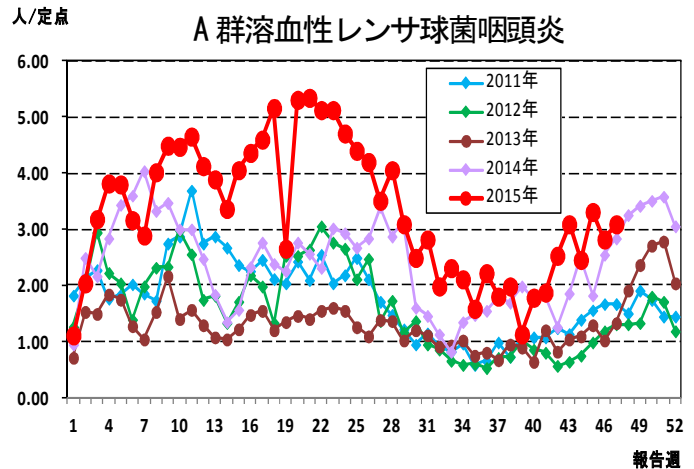
(2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

第47週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は170人で、前週より15人多く、定点当たりの報告数は3.09であった。

年齢別では、6歳(24人)、3歳、4歳(それぞれ23人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所(8.00)、川薩保健所(5.25)、出水保健所(2.33)の順に多い。

鹿児島市保健所が5週連続で流行発生警報域である。



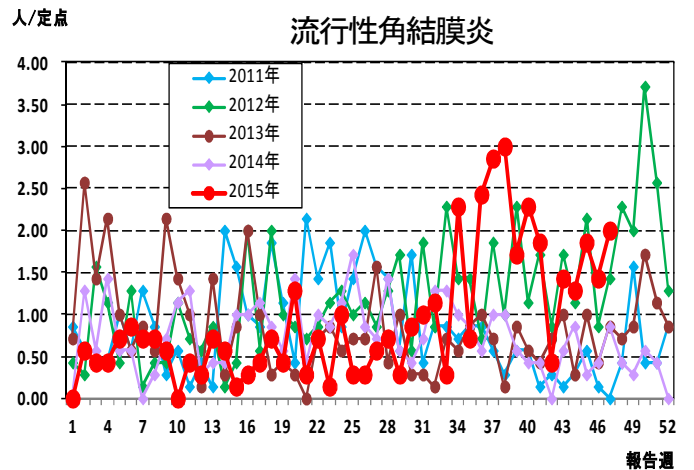
(3) 流行性角結膜炎

第47週の流行性角結膜炎の報告数は14人で、前週より4人多く、定点当たりの報告数は2.00であった。

年齢別では、30~39歳、70歳以上(それぞれ4人)、50~59歳(2人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所(7.00)、鹿児島市保健所(1.75)の順に多い。

流行発生警報域の保健所は、平成27年第42週(10/12~10/18)以降ない。

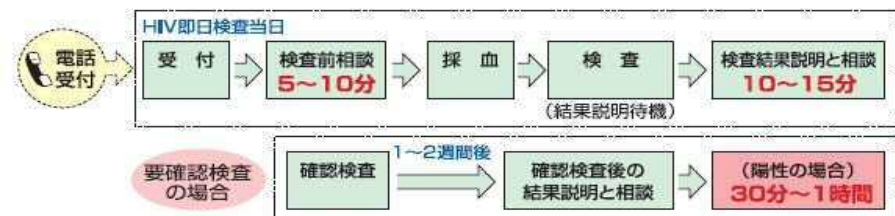


★ 12月1日は、「世界エイズデー」です。

県では、11月16日~12月15日を「鹿児島レッドリボン月間」と定め、エイズに関する正しい知識の普及啓発を図ることにより、エイズの予防及び感染者・患者等が尊厳をもって暮らせる社会づくりを推進するとともに、休日及び平日夜間にHIV即日検査を実施することにより、感染者・患者の早期発見に努めています。HIV即日検査とは、HIV迅速検査キットを用いて、その場で検査を実施し、受検者にその日のうちに結果を伝える方法です。保健所におけるHIV検査相談の一般的な時間配分については、下記のとおりです。

なお、HIV迅速検査キットの検査結果が陽性であった場合は、確認検査が必要となり、受検者には後日再度、結果を聞きに来てもらう必要があります。

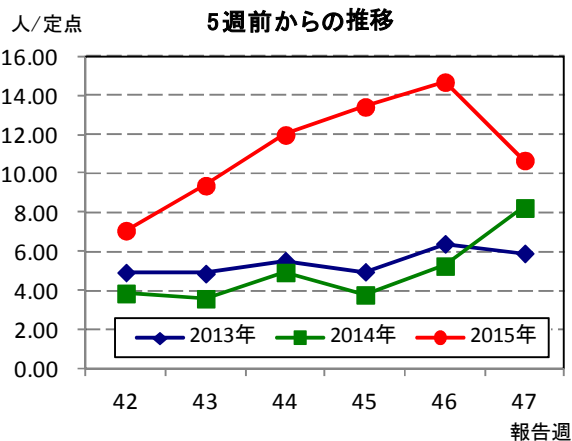
時間配分の一例



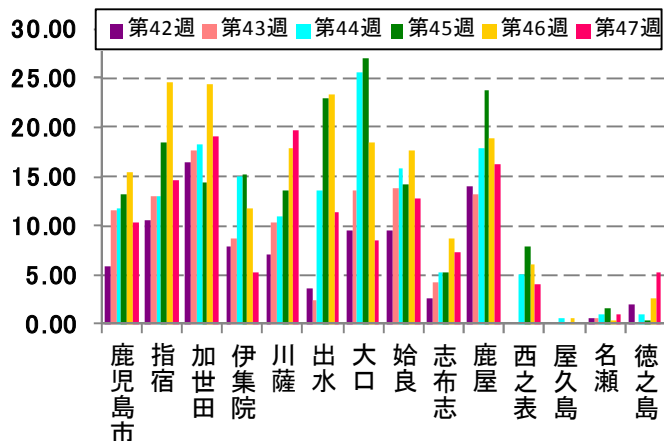
※ HIV検査相談の一般的な時間配分については、「保健所等におけるHIV即日検査のガイドライン」(第3版)から引用

☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

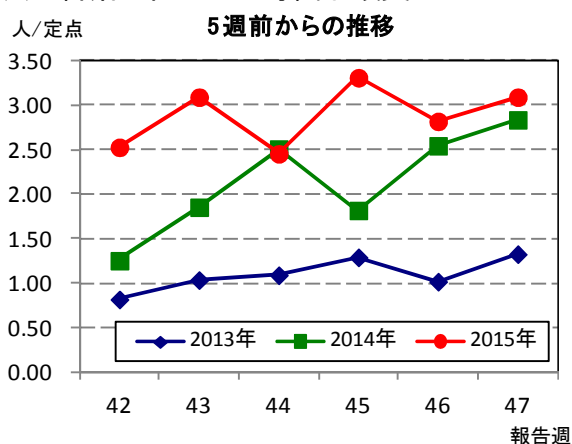
(1) 感染性胃腸炎



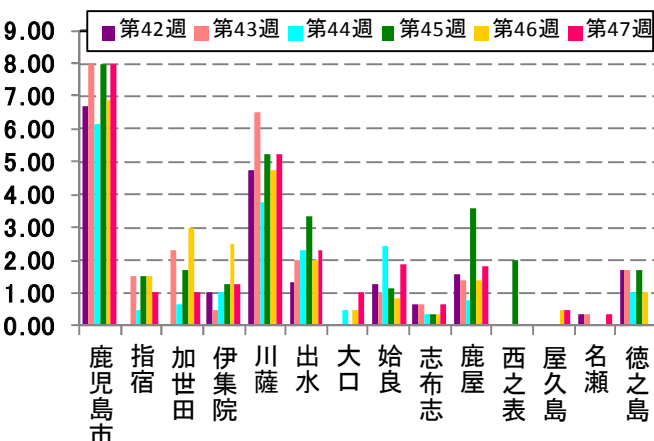
保健所別動向



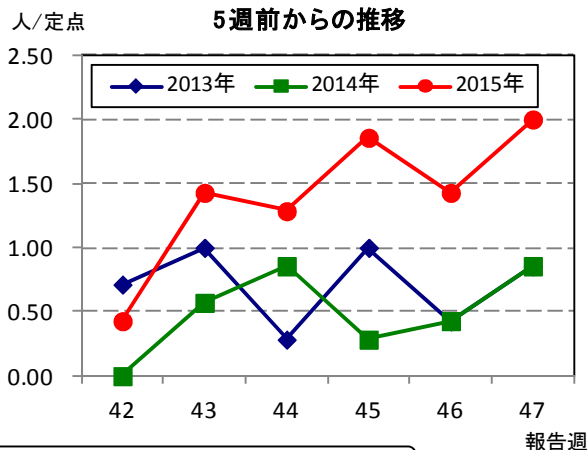
(2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



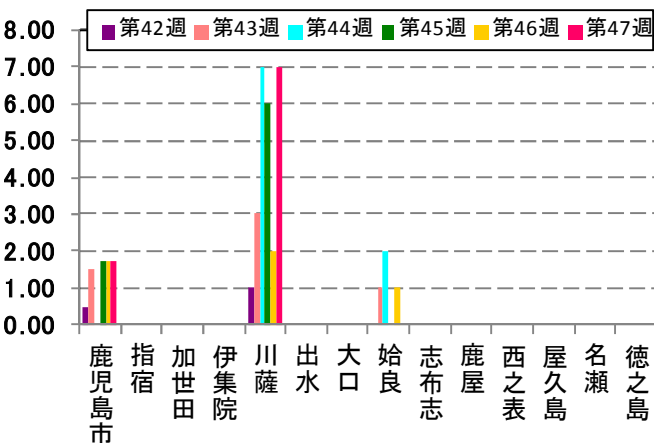
保健所別動向



(3) 流行性角結膜炎

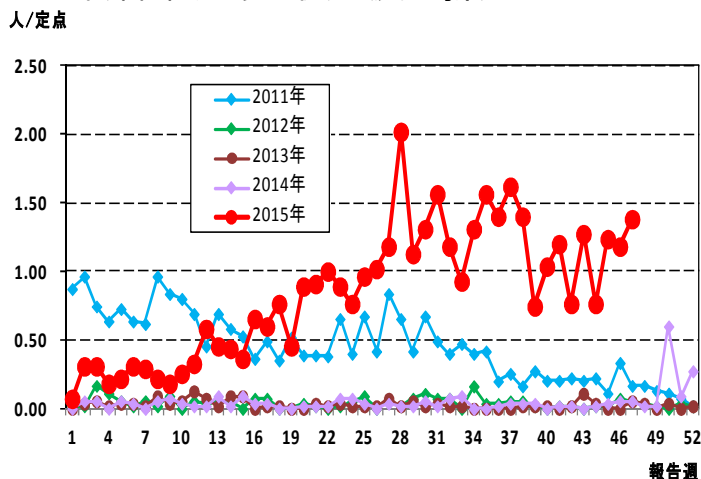


保健所別動向

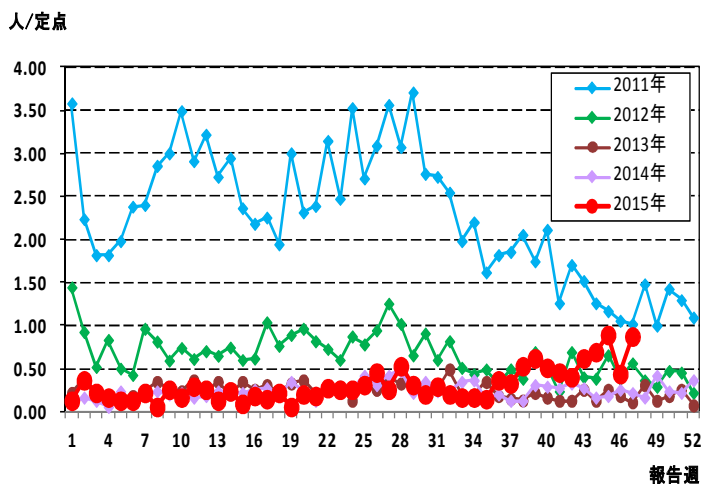


☆注目される感染症の発生状況

★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



★流行性耳下腺炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2015年	(報告週)	第47週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2015年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	9	0.10	32,830
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	45	0.82	1,664
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	170	3.09	8,585
	○ 感染性胃腸炎	587	10.67	22,189
	○ 水痘	41	0.75	1,250
	○ 手足口病	10	0.18	6,618
	○ 伝染性紅斑	76	1.38	2,178
	○ 突発性発しん	29	0.53	1,357
	○ 百日咳	2	0.04	77
	○ ヘルパンギーナ	1	0.02	1,987
	○ 流行性耳下腺炎	48	0.87	787
	○ RSウイルス感染症	5	0.09	2,066
眼科定点	○ 急性出血性結膜炎	-	-	1
	○ 流行性角結膜炎	14	2.00	304
基幹定点	○ 細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	6
	○ 無菌性髄膜炎	2	0.17	6
	○ マイコプラズマ肺炎	3	0.25	75
	○ クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	○ 感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	29
報告数合計		1,042	0	82,009

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
		(2015年42週)	(2015年43週)	(2015年44週)	(2015年45週)	(2015年46週)	(2015年47週)
インフルエンザ	報告数	2	4	5	6	9	9
	定点当り	0.02	0.04	0.05	0.06	0.10	0.10
RSウイルス感染症	報告数	20	9	12	12	11	5
	定点当り	0.36	0.16	0.22	0.22	0.20	0.09
咽頭結膜熱	報告数	27	47	35	51	35	45
	定点当り	0.49	0.85	0.64	0.93	0.64	0.82
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	139	170	135	182	155	170
	定点当り	2.53	3.09	2.45	3.31	2.82	3.09
感染性胃腸炎	報告数	389	516	659	738	808	587
	定点当り	7.07	9.38	11.98	13.42	14.69	10.67
水痘	報告数	23	24	17	35	27	41
	定点当り	0.42	0.44	0.31	0.64	0.49	0.75
手足口病	報告数	24	18	6	11	6	10
	定点当り	0.44	0.33	0.11	0.20	0.11	0.18
伝染性紅斑	報告数	42	70	42	68	65	76
	定点当り	0.76	1.27	0.76	1.24	1.18	1.38
突発性発しん	報告数	26	33	26	24	32	29
	定点当り	0.47	0.60	0.47	0.44	0.58	0.53
百日咳	報告数	3	1	2	1	1	2
	定点当り	0.05	0.02	0.04	0.02	0.02	0.04
ヘルパンギーナ	報告数	8	5	3	4	-	1
	定点当り	0.15	0.09	0.05	0.07	-	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	22	34	38	49	24	48
	定点当り	0.40	0.62	0.69	0.89	0.44	0.87
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	3	10	9	13	10	14
	定点当り	0.43	1.43	1.29	1.86	1.43	2.00
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	1	-	1	-	-
	定点当り	-	0.08	-	0.08	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	1	2
	定点当り	-	-	-	-	0.08	0.17
マイコプラズマ肺炎	報告数	6	5	4	1	2	3
	定点当り	0.50	0.42	0.33	0.08	0.17	0.25
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	1	1	-
	定点当り	-	-	-	0.08	0.08	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2015年47週(11月16日～11月22日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	9	0.10	5	0.09	45	0.82	170	3.09	587	10.67	41	0.75	10	0.18	76	1.38	29	0.53	2	0.04
鹿児島市	3	0.13	2	0.15	16	1.23	104	8.00	135	10.38	24	1.85	3	0.23	22	1.69	9	0.69	-	-
指宿	-	-	1	0.50	-	-	2	1.00	29	14.50	-	-	-	-	1	0.50	2	1.00	2	1.00
加世田	-	-	-	-	2	0.67	3	1.00	57	19.00	-	-	-	-	3	1.00	1	0.33	-	-
伊集院	-	-	-	-	3	0.75	5	1.25	21	5.25	5	1.25	1	0.25	1	0.25	1	0.25	-	-
川薩	-	-	1	0.25	6	1.50	21	5.25	79	19.75	6	1.50	2	0.50	9	2.25	1	0.25	-	-
出水	-	-	1	0.33	2	0.67	7	2.33	34	11.33	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	2	1.00	2	1.00	17	8.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	2	0.18	-	-	5	0.71	13	1.86	89	12.71	1	0.14	2	0.29	16	2.29	8	1.14	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	2	0.67	22	7.33	-	-	-	-	9	3.00	1	0.33	-	-
鹿屋	1	0.13	-	-	9	1.80	9	1.80	81	16.20	2	0.40	-	-	10	2.00	3	0.60	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4.00	-	-	2	2.00	2	2.00	2	2.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	1	0.20	-	-	-	-	1	0.33	3	1.00	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	2	0.40	-	-	-	-	-	-	16	5.33	2	0.67	-	-	-	-	1	0.33	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1	0.02	48	0.87	0	0.00	14	2.00	0	0.00	2	0.17	3	0.25	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	1	0.08	13	1.00	-	-	7	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3.00	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	7	7.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	11	5.50	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	19	6.33

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2015年47週(11月16日～11月22日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	9	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	2
	定点当たり	0.10	-	-	-	0.02	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	0.02	-	-	0.01	0.02
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	5	2	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.09	0.04	0.02	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	45	-	4	13	10	3	5	3	2	1	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.82	-	0.07	0.24	0.18	0.05	0.09	0.05	0.04	0.02	0.02	0.04	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	170	-	-	5	10	23	23	15	24	22	16	16	14	2	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	3.09	-	-	0.09	0.18	0.42	0.42	0.27	0.44	0.40	0.29	0.29	0.25	0.04	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	587	6	22	83	74	60	58	64	41	25	27	21	57	16	33	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	10.67	0.11	0.40	1.51	1.35	1.09	1.05	1.16	0.75	0.45	0.49	0.38	1.04	0.29	0.60	-	-	-	-	-	-
水痘	報告数	41	1	3	3	4	5	8	4	5	3	1	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.75	0.02	0.05	0.05	0.07	0.09	0.15	0.07	0.09	0.05	0.02	0.04	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	10	-	-	4	1	-	2	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.18	-	-	0.07	0.02	-	0.04	0.02	-	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	76	-	-	4	1	11	11	17	8	6	5	6	5	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.38	-	-	0.07	0.02	0.20	0.20	0.31	0.15	0.11	0.09	0.11	0.09	-	0.04	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	報告数	29	-	10	15	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.53	-	0.18	0.27	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	48	-	-	3	2	2	6	6	10	6	2	4	5	1	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.87	-	-	0.05	0.04	0.04	0.11	0.11	0.18	0.11	0.04	0.07	0.09	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	14	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	4	-	2	1	4	-
	定点当たり	2.00	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.14	-	-	0.14	0.57	-	0.29	0.14	0.57	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.17	-	0.08	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.25	-	0.17	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-